

# 平成22年度 事業報告

## 1 会計監査

4月20日(火) 都庁第二本庁舎 28階 第三会議室  
常任監事、監事2名による各種帳簿類等の監査実施(本会事務局長立会い)

## 2 理事会

5月17日(月) 都庁第二本庁舎 31階 特別会議室 23

## 3 総会・講演会

6月14日(月) 都議会議事堂棟・1階 都民ホール

○ 講演 演題 「産学官連携はなぜ必要か」  
講師 国立大学法人 電気通信大学長 梶谷 誠 氏

※ 総会報告は会報第138号に、講演報告は第139号に掲載

## 4 委員会

(1) 企画推進委員会 6月25日(金) 都庁第二本庁舎 31階 特別会議室 25

(2) 中学校技術・家庭科教育功労者選考委員会

9月24日(金) 都庁第二本庁舎 28階 第三会議室

(3) 作文選考委員会 6月17日(木) 全体会 都庁第二本庁舎 28階 第三会議室

10月26日(火) 分科会(高校・専修) 都庁第二本庁舎 28階 第三会議室

11月2日(火) 分科会(中学校) 都庁第二本庁舎 29階 第二会議室

## 5 振興奨励事業

- (1) 中学校技術・家庭科教育功労者(14名)及び御下賜金記念産業教育功労者(17名)の表彰式を11月22日(月)午後3時から都庁第二本庁舎 31階・特別会議室 26において挙行了。本会より表彰状の授与と記念品贈呈を行い、記念撮影をした。
- (2) 産業教育関係の教育団体に対する奨励助成として、農業、工業、家庭、定時制・通信制、中学校技術・家庭科の各研究会に対し、研究資料作成など事業活動費の一部を助成した。
- (3) 中学生、高校生、専修学校生、短大生に対する作文募集を行い、応募総数は287点であった。その中から最優秀賞2名(中学校1名、高校1名)、優秀賞9名(中学校4名、高校3名、専修学校2名)、佳作35名(中学校18名、高校16名、専修学校1名)の入賞者を決定し、12月17日(金)に都庁第一本庁舎・103会議室において「作文コンクール表彰式」を行い、賞状と賞品を授与した。また、入賞されなかった応募者全員に記念品を贈呈した。

(4) 優良卒業生に対し、各学校の校長を通じ、本会会長及び（財）産業教育振興中央会会長の表彰状の授与を行った。

○ 本会会長の表彰

|      |      |       |      |   |        |
|------|------|-------|------|---|--------|
| 中学校  | 827名 | 高等学校  | 225名 |   |        |
| 専修学校 | 34名  | 高専・短大 | 14名  | 計 | 1,100名 |

○ （財）産業教育振興中央会会長の表彰

|              |  |   |      |
|--------------|--|---|------|
| 高等学校及び高等専門学校 |  | 計 | 116名 |
|--------------|--|---|------|

(5) 産業教育の普及向上に寄与する事業を実施する団体等に対して、本会の後援の名義使用を承認している。本年度は7団体、7事業に対して後援名義の使用を承認した。

## 6 産学交流事業

(1) 産学懇談会 平成22年度は実施しなかった。

## 7 情報連絡事業

(1) 会報「東京の産業と教育」を年2回発行。第138号を7月13日、第139号を12月10日に発行し、会員及び関係諸機関に配布した。

(2) 会誌「東京の産業教育」第48号を3月下旬に発行し、会員及び関係諸機関に配布した。

(3) 生徒作文集「明日に生きる」第21号は入選作品46編を掲載して、3月2日に発行し、会員及び関係諸機関に配布した。

(4) （財）産業教育振興中央会主催の「産業実地研修会」は、毎年、夏季休業期間に関係機関、研究所及び企業等において実施されているが、本会からの参加者はなかった。

(5) （財）産業教育振興中央会の実施する「産業教育改善に関する特別研究助成」には、本年度本会から工業系（高等専門学校）1名の採択があった。

(6) （財）産業教育振興中央会における平成22年度海外産業教育事情視察には、本会からの参加申し込み者はなかった。

(7) 文部科学省・（財）産業教育振興中央会ほか主催の第52回全国産業教育振興大会・第20回全国産業教育フェア茨城大会が10月16日（土）～10月17日（日）、つくば国際会議場他7会場で開催され、本会から会長、副会長、事務局長、事務局員の6名が出席した。

(8) 全国産業教育振興連絡会議・全国産業教育振興会連絡協議会役員総会は、5月28日（金）東京で開催された。本会から会長、副会長、事務局長、その他多数の会員が出席した。

(9) 東京都産業教育振興会のホームページを月1回更新した。

## 8 会員の増加運動の推進

学校会員6校（都立中学校4校、都立高校2校）、企業会員8社及び個人会員1名が新規に加入した。